<u> </u>										
科目名		データサイエンスIV		担当者名		園田 博				
学 科		大学併修学科		授業方法		講義				
認定単開講学			開講期 必・選	必選			授業時間数	36時間		
授業目	目的	「DX・データサイエン	ス・データサ	イエンティ	ィスト	とは何かを知	職体感する」			
授業目 (ラーニ: アウトカゴ	ング	「これからのグローバル社会で社会人となるための基礎を知る」								
授業概	既要	「皆さんが卒業後ビジネスの目標を持ってビジネス社会に貢献できるためのリテラシーを提供」前期「DXについて」 後期「データサイエンス・データサイエンティストについて」								
		授業内容					授業内容	:		
	1	オリエンテーション1			19	RPAについて				
	2	オリエンテーション2			20	プログラミング言	プログラミング言語とは①初期			
	3	オリエンテーション3			21	プログラミング言語とは②中期				
	4	DXについて①DXとは			22	プログラミング言語とは③現在				
	5	DXについて②レガシーシステムとは			23	プログラミング言語とは④これから				
	6	DXについて②レガシーシステムとは			24	プログラミング言語とは⑤チェックポイント				
	7	DXについて④企業がDXに取り組む理由			25	データサイエンスとは				
授	8	DXについて⑤生産性の向上			26	データサイエンティストとは				
業計	9	DXについて⑥業務効率の向上			27	データベースと	it			
画表	10	DXについて⑦企業の継続的な成長			28	インフラとは				
	11	DXについて®DX化にあた。		29	ハードとは					
	12	DXについて⑨経営の在り方		30	ビジネスの環境	ビジネスの環境は				
	13	DXについて⑩基盤となるITシステムの構築			31	最後のチェックポイント①				
	14	DXについて⑪DXの成功事例a			32	最後のチェックポイント②				
	15	DXについて⑫DXの成功事例b			33	対面(仮)				
	16	DXについて⑬新しいビジネスシーンの創出			34	確認テスト・まとめ1				
	17	DXについて⑭チェックポイン	④ チェックポイント		35	まとめ				
	18	DXについて⑮対面(仮)			36	まとめ				
		テスト					N/# 1 - W//			
بار با⊷ جان	^	学習態度•出席率			学習FB方法		成績表の送付			
成績害	刊合	レポート			战績認価		出席率80%以上 S90~100点 A80~			
		合計 100%			成績評価 9 B70~79点 C60~69点 59点以下は 不合格出席率80%以上					
P/R/A/C	3割合	P《課題解決型学習》 R《実働実践型学習》 A《主体的参加型学習》 G《海外体感型学習》								
講師プロ フィール		明治生命保険相互会社(現明治安田生命)システム ロジスティクス(株)で、汎用コンピュータシステム・Op PM、ソリューションコンサルタントの立場で遂行。現 会員、ITPS(日本経営協会)、システム監査人、公的			enシス 生、IT:	、テム開発、生1 企業取締役、□	命保険拠点長、DXのコ	エバンジェリストを副社長、		

シラバス										
科目名 大学支援 アドラー心理学		担当者名		田中 達也						
学 科		大学併修学科		授業方法		講義				
認定単位開講学年		4単位 4学年	開 講 期 必・選	選択			授業時間数	72時間		
授業目的		産業能率大学の科目修得(単位獲得)を目				 1指す。				
授業目(ラーニ)	ング	産業能率大学の科目修得を目指すとともに、大学で学ぶ心理学の基礎理論を学習し、心理マネジメント分野で必要な心理学の知見を獲得する。								
アウトカムズ) 授業概要		テキストは標題の その他のテキス	トも適宜使用する。	理マネジ	·					
			授業内容				授業内容			
	1	オリエンテーション1			19	産能科目修得 去問題作成支		生各科目の科目修得試験過		
	2	オリエンテーション2			20	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
	3	オリエンテーション3			21	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	4	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			22	去問題作成文接 産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
	5	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			23	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	6	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			24	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	7	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			25	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
授	8	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			26	産能科目修得 去問題作成支	試験対策 産業能率大学 爱	2各科目の科目修得試験過		
業計	9	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成			27	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
画 表	10	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポ 作成支援			28	産能科目修得 去問題作成支		芝各科目の科目修得試験過		
	11	産能科目リポート対策 アドラー心理学その他科 ポート作成			29	産能科目修得 去問題作成支		芝各科目の科目修得試験過		
	12	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			30	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
	13	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			31	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	14	産能科目修得試験対 修得試験過去問題作	計験対策 産業能率大学各科目の科目 問題作成支援			産能科目修得 去問題作成支	科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験 関度作成支援			
	15		能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目 导試験過去問題作成支援			産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験追 去問題作成支援				
	16	産能科目修得試験対 修得試験過去問題作	対策 産業能率大学各科目の科目 F成支援		34	授業まとめ・ふりかえり1				
	17	産能科目修得試験文 修得試験過去問題作	対策 産業能率大学各科目の科目 F成支援		35	授業まとめ・ふりかえり2				
	18	産能科目修得試験文 修得試験過去問題作	策 産業能率大学各科 成支援	4目の科目	36	授業まとめ・ふりかえり3				
		テスト		10%	学習FB方法		前期•後期 成績素	送送付		
成績害		学習態度•出席	率	80%			法 前期・後期 成績表送付			
沙人小貝百	иП	レポート 10%			成績評価		出席率80%以上			
		合計 100%								
P/R/A/C	3割合	P《課題解決型学習》50 R《実働実践型学習》30 A《主体的参加型学習》20 G《海外体感型学習》0								
講師フ		担当教員は大学院にて心理学の基礎理論と応用論を らに、自治体や企業の教育研修の講師を10年以上務 公認心理師の国家資格を持つ現役の心理カウンセラ 経験にもとづいた授業をおこなう。				おり、心理学を	とベースとした組織教育	育にも従事している。また、		

<u> シラバス</u>										
科目名 大学支援 ビジネス心理学入門		担当者名		田中 達也						
学 科		大学併修学科		授業方法		講義				
認定単位 開講学年		4単位 4学年	開 講 期 必・選	選択			授業時間数	72時間		
授業目	目的	産業能率大学の科目修得(単位獲得)を目				 l指す。				
授業目(ラーニ)アウトカム	ング	産業能率大学の科目修得を目指すとともに、大学で学ぶ心理学の基礎理論を学習し、心理マネジメント分野で必要な心理学の知見を獲得する。								
授業概要		テキストは標題の その他のテキス	トも適宜使用する。	理マネジ	をおこなう。 メントコースで必修の心理学系科目を選択して使用する。 -ズに合わせ個人指導も取り入れながら授業を進める。					
			授業内容				授業内容	3		
	1	オリエンテーション1			19	産能科目修得 去問題作成支		芝各科目の科目修得試験過		
	2	オリエンテーション2			20	産能科目修得 去問題作成支		芝各科目の科目修得試験過		
	3	オリエンテーション3			21	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
	4	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			22	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
	5	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			23	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	6	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			24	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	7	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			25	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
授	8	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			26	産能科目修得 去問題作成支		芝各科目の科目修得試験過		
業計	9	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			27	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
画表	10	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポー 作成支援			28	産能科目修得 去問題作成支		色各科目の科目修得試験過		
	11	産能科目リポート対策 作成支援	のリポート	29	産能科目修得 去問題作成支		と各科目の科目修得試験過			
	12	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポー 作成支援			30	産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過去問題作成支援				
	13	産能科目リポート対策 産業能率大学各科目のリポート 作成支援			31	産能科目修得: 去問題作成支	能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 問題作成支援			
	14	産能科目修得試験対 修得試験過去問題作	験対策 産業能率大学各科目の科目 題作成支援				崔能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験が は問題作成支援			
	15		産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目 を得試験過去問題作成支援			産能科目修得試験対策 産業能率大学各科目の科目修得試験過 去問題作成支援				
	16	産能科目修得試験対 修得試験過去問題作	検対策 産業能率大学各科目の科目 関作成支援			授業まとめ・ふりかえり1				
	17	産能科目修得試験対 修得試験過去問題作	策 産業能率大学各科 成支援	目の科目	35	授業まとめ・ふりかえり2				
	18	産能科目修得試験対 修得試験過去問題作	策 産業能率大学各科 成支援	4目の科目	36	授業まとめ・ふりかえり3				
		テスト		10%			I			
D. A. L	^	学習態度・出席率 80%		学習FB方法		前期・後期 成績表送付 出席率80%以上				
成績害	引合	レポート 10%								
		合計 100%			成績評価 S90~100 A80~89 B70~79 C60~69 D59以下は不合格			09 - 19 COO 61 OIG 6		
P/R/A/C	割合	合 P《課題解決型学習》50 R《実働実践型学習》30 A《主体的参加型学習》20 G《海外体感型学習》0						型学習≫0		
講師フィー		担当教員は大学院にて心理学の基礎理論と応用論 らに、自治体や企業の教育研修の講師を10年以上系 公認心理師の国家資格を持つ現役の心理カウンセラ 経験にもとづいた授業をおこなう。				おり、心理学を	とベースとした組織教育	育にも従事している。また、		

			シラ	バ	ス						
科目名		大学支援 リーダーシップ論IV 担		当者名		吉澤 史実					
学 科		大学併修学科		授業方法		講義					
認定単位開講学年		4単位 開講期 4学年 必・選	選択			授業時間数	72時間				
授業目的		人材・組織マネジメントについ									
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	人材・組織マネジメント、並びにそのためのリーダーシップについて体験学習を通して深めることで、 実社会が必要とする「総合力」を養う。									
授業棚	既要	徹底した体験学習をもとに、組織内での振る舞いや自分らしいリーダーシップを体得する。									
		授業内容			授業内容						
	1	オリエンテーション			組織マネジメント;理論						
	2	人材マネジメント; 1on1体験			組織マネジメント;理論						
	3	人材マネジメント; lon1体験			組織マネジメント;理論						
	4	人材マネジメント;1on1体験			組織マネジメント;理論						
	5	人材マネジメント;1on1体験			組織マネジメント;理論						
	6	人材マネジメント;1on1体験			組織マネジメント;理論						
	7	人材マネジメント;1on1体験			組織マネジメン	ト;理論					
授	8	人材マネジメント; lonl体験			組織マネジメン	ト;実践					
業計画	9	人材マネジメント; lonl体験			組織マネジメン	ト;実践					
画表	10	人材マネジメント;1on1体験			組織マネジメン	ト;実践					
	11	人材マネジメント; lonl体験			組織マネジメン	ト;実践					
	12	人材マネジメント; lonl体験			組織マネジメント;実践						
	13	人材マネジメント; lonl体験			組織マネジメント;実践						
	14	人材マネジメント; lonl体験			組織マネジメント;実践						
	15	人材マネジメント;1on1体験			組織マネジメント;実践						
	16	組織マネジメント;理論			組織マネジメント;実践						
	17	組織マネジメント;理論		35	組織マネジメント;実践						
	18	組織マネジメント;理論		36	クロージング						
		テスト	40%	学習FB方法		個人別オンラインか	いしメール面談による				
成績害	割合	学習態度・出席率 30%				個人別オンラインないしメール面談による 出席率80%以上、S90~100点 A80~ 89 B70~79点 C60~69点 D59点					
		レポート 30%			 战績評価						
D/2 / · ·	odal ^	合計	100%			以下は不合格					
P/R/A/G割合 講師プロ フィール		P《課題解決型学習》25 R《実働実 ひとみコーチングオフィス代表。リー/ ナー、リーダーシップ開発、リベラル/									

科目名		大学支援 組織行動論IV			火		吉澤 史実			
71 日 2	Н	八十人技术山林			口任 义关					
学和		大学併修学科		授業方法		方法 	講義			
認定単位開講学年		4単位 4学年	開 講 期 必・選	選択			授業時間数	72時間		
授業目	目的	人材・組織マネ	ジメントについて営	学習する						
授業目 (ラーニ アウトカ	ング	人材・組織マネジメント、並びにそのためのリーダーシップについて体験学習を通して深めることで、 実社会が必要とする「総合力」を養う。								
授業棚	既要	徹底した体験学習をもとに、組織内での振る舞いや自分らしいリーダーシップを体得する。								
			授業内容			授業内容				
	1	オリエンテーション		19	組織マネジメン	下;理論				
	2	2 人材マネジメント; lon1体験			20	組織マネジメン	下;理論			
	3	人材マネジメント;1or		21	組織マネジメン	下;理論				
	4	人材マネジメント;1on1体験			22	組織マネジメント;理論				
	5	人材マネジメント;1on1体験			23	組織マネジメント;理論				
	6	人材マネジメント; lon1体験			24	組織マネジメント;理論				
	7	人材マネジメント;1on1体験			25	組織マネジメント;理論				
授	8	人材マネジメント;1on1体験			26	組織マネジメン	ト;実践			
業計	9	人材マネジメント;1on1体験			27	組織マネジメン	組織マネジメント;実践			
画表	10	人材マネジメント;1or		28	組織マネジメン	下;実践				
	11	人材マネジメント;1or		29	組織マネジメン	下;実践				
	12	人材マネジメント;1or		30	組織マネジメン	下;実践				
	13	人材マネジメント;1or		31	組織マネジメント;実践					
	14	人材マネジメント;1or		32	組織マネジメント;実践					
	15	人材マネジメント;1on1体験			33	組織マネジメント;実践				
	16	組織マネジメント;理論			34	組織マネジメント;実践				
	17	組織マネジメント;理語	<u>ش</u>		35	組織マネジメン	下;実践			
	18	組織マネジメント;理語	ф m		36	クロージング	クロージング			
		テスト 40%			学	学習FB方法 個人別オンラインないしメール[いしメール面談による		
成績害	削合		学習態度・出席率 30%							
		レポート 30% 合計 100%			成績評価		出席率80%以上、S90~100点 A80~ 89 B70~79点 C60~69点 D59点 以下は不合格			
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習	≫25 R≪実働実践型	ļ	A≪∄	上体的参加型学 ²	図≫25 G≪海外体感5	型学習≫25		
講師プロ フィール		ひとみコーチングオフィス代表。リーダーのための歴 ナー、リーダーシップ開発、リベラルアーツ教育				室主宰。パーン	ナルコーチング、組織	コーチング、各種セミ		